

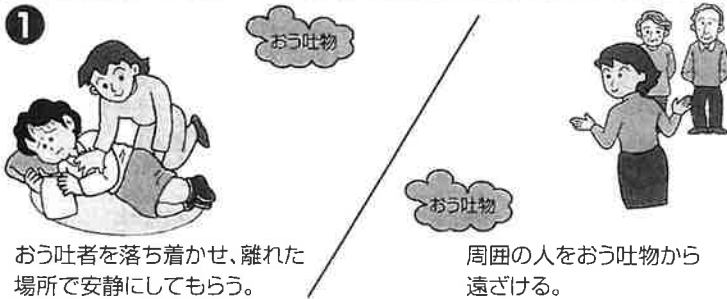
おう吐物の処理

◎事前に準備しておくもの

- 使い捨てマスク、手袋、エプロン
- ペーパータオル
- ビニール袋(2枚以上)
- 次亜塩素酸ナトリウム液(塩素系消毒剤)
- 消毒液を作る容器

◎おう吐物処理手順

1



おう吐者を落ち着かせ、離れた場所で安静にもらう。

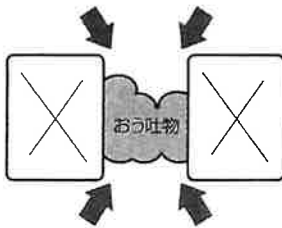
周囲の人をおう吐物から遠ざける。

2



使い捨てマスク、手袋、エプロンを着用。
窓を開けて換気を良くする。

3



おう吐物を、ペーパータオル、使い捨ての布等で外から中心に向かって静かに拭き取る。

注意1

おう吐物の飛散と処理時の注意

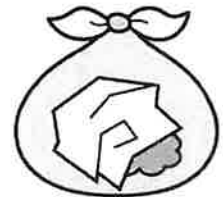
- ❑ 処理時は膝や衣服の裾等が床に触れないよう注意する。
- ❑ 1m程度の高さからおう吐した場合、おう吐物を中心に半径2m程度に飛散していることを想定し、対処する。

注意2

おう吐物の収集方法

- ❑ ペーパータオルは、汚れた面を折り込みながら拭き取る。(同一面を使用すると汚染を拡大する)
- ❑ おう吐物が集めづらい場合は、へら等を活用する。
- ❑ おう吐物が多量の場合は消毒液をかけた状態でしばらく保持する。

4



使用したペーパータオル等はビニール袋に入れて口を縛る。

5



おう吐物が付着していた場所に0.1%次亜塩素酸ナトリウム液に浸したタオルで10分間覆う。その後、水ぶきする。

カーペット等におう吐物が付着した場合は、アイロンによる十分な加熱処理が有効。

★汚染を拡げないために、靴の底面等の消毒を行いましう。

6



汚物が入った袋と使い捨て手袋等をビニール袋に入れ、口を縛って廃棄する。

7



作業後は流水と石けんでよく手洗いする。

2度洗いが有効です

★消毒液の作り方・・・次亜塩素酸ナトリウム(6%原液)を500mlのペットボトルにキャップ2杯入れ、水を加えて500mlにする。